

よしの こういき

平成24年
(No.33)



広報よしのこういき 主な内容

- こちら吉野広域消防
..... 2 ページ
- クリーンセンター通信
..... 4 ページ
- こんにちは！さくら苑
..... 6 ページ
- 平成22年度決算状況
..... 8 ページ

地域の安心・安全を！

● 平成24年 消防本部年頭視閲式 ●

平成24年1月8日、消防本部年頭視閲式を行いました。

式典は、北岡管理者の式辞、堀谷消防長の訓示及び来賓者の祝辞をいただいた後、仲平消防署長の指揮の下、視閲を実施しました。

その後、消防、救助訓練を披露し、隊員のキビキビとした動きを見ていただきました。

厳寒の中、引き締まった時間が流れ、今年1年の地域の安心・安全を願いました。

こちら

吉野広域消防

火災・救急・救助は119

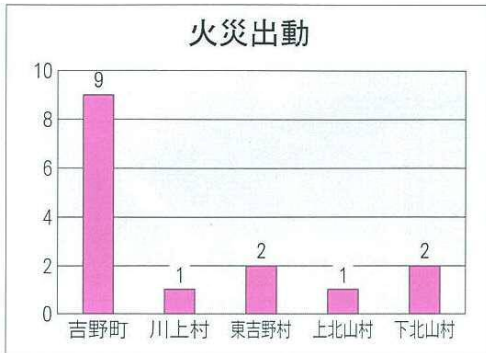
平成23年度全国統一防火標語

消したはず 決めつけないで もう一度

平成23年中の出動状況について

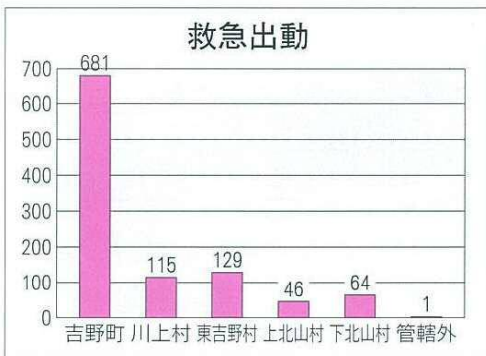
火災

火災発生件数は15件で、前年に比べ2件の増加となりました。内訳は建物火災10件、車両火災1件、その他火災4件となっています。出火原因では、たき火や枯れ草焼きが燃え広がったケースが3割以上を占めています。また、火気器具や小さな裸火からの出火も認められることから、火を取り扱うときは防火標語のとおり、思い込まないで、再確認をお願いします。



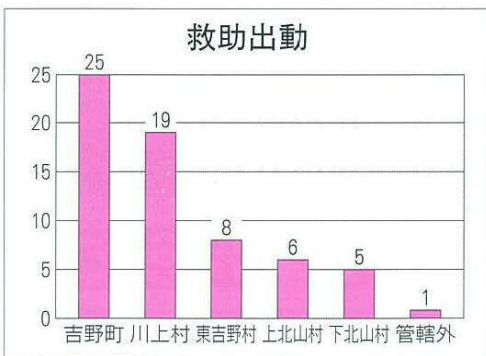
救急

出動件数1036件、搬送人員986人は前年と比べると、件数で57件、人員では69人の増加となりました。なお、体調不良時の判断で救急車を呼ぶべきか、自分で病院へ行けるがどこへ行けばいいのかと迷ったときは消防本部へご相談いただくか、奈良県救急安心センター（#7119）をご利用ください。専門相談員がアドバイスを行います。



救助

出動件数64件は前年比で5件の増加となりました。なかでも注目すべきは数年前より増加傾向にある野外活動中の事故です。従来からの中高年登山者の遭難事故に加え、沢登り中の滑落や道迷いなどが加わり多様化しています。また、若者たちの危険な行為による水難事故は、もはや社会問題にまで発展しており、今後その発生が危惧されるどころです。



新救急車

運用中!



去る平成23年5月に、全国共済農業協同組合連合会奈良県本部（JA共済奈良）より高規格救急車の寄贈を受けました。同車は、全幅サイズを拡大して両側スライドドアを採用したこと、患者室が広くなり高度な救急救命処置に対応する十分なスペースが確保できています。





このたび、財団法人自治総合センターの地域防災組織育成助成事業を通して、煙体験ハウスと煙発生装置を導入しました。今後は、地域の防災会や各種事業所での訓練を通して体験いただけます。詳しくは、消防本部消防課までお問い合わせください。
1) (TEL 0746-32-101)

「煙体験」
しませんか？
煙の怖さは体験して
はじめて分かります！



祈り
災害によって多くの人が亡くなりました。残された方の悲しい顔をたくさん見ました。しかし、私たちは傍観者ではありません。この経験をひとりでも多くの人々に伝え、これからの災害に備える義務があると考えています。

防災力は地域力

「牙むく大自然を前にして」

祈り

きずな

矛盾

昨年、東日本大震災に緊急消防援助隊、台風12号災害に奈良県消防広域応援隊を派遣しました。隊員たちはガレキの大地に言葉の失いながらも、全身全霊を尽くして救助活動に協力しました。

いま、地域防災会では災害時の「矛盾」について、みんなで考えようといった取り組みを積極的に行っています。ご近所同士でワイワイガヤガヤと話し合ったことが、実際の災害時において役に立ったと、声も多く寄せられています。ぜひ、防災会に参加してみましよう。私たち消防もその経緯から防災会を全力で応援しています。訓練や研修会を企画予定の方々は、お気軽に消防本部までお問い合わせください。人と人、そして地域と行政が共に力を併せて災害に立ち向かうことが防災です。



災害発生時にとるべき行動は「避難」です。でも、時にそれが最善ではないことがあります。たとえば、大雨が降って裏山から土砂まじりの水が噴き出し、川のようになった道を避難所まで移動することは困難と危険を伴います。もちろん、「避難」が有効であることに間違いありませんが、こういった場面では正しい情報をキャッチして、刻一刻と変化する状況を見きわめる必要があります。また、足の不自由な人や幼い子どもたちには、支援する人が必要です。



クリーンセンター通信

ようこそ！クリーンセンター通信へ。これから皆さんに、ごみに関する情報等を発信していきます。最近ごみの問題が深刻になっており、今や世界中の問題ともなっております。この問題を解決していくには、皆さんの一人一人の力がとても重要です。

ちょっとした心がけが解決策の第一歩になるのです。そういうことをしっかり認識しながらご覧下さい。

ごみを出すときのおねがい

1 ごみはいくつかのふくろに分けて入れ、片手で持てる重さにすると収集しやすくなります。



2 ごみが散らばらないように、袋に入れてキッチンと口を締めましょう。



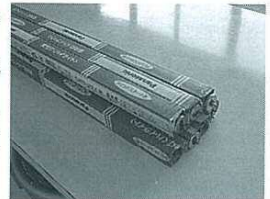
3 生ごみはひとしぼりして水分を切ってから出しましょう。



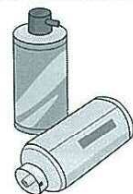
4 ガラスや割れ物、はさみ、包丁、カミソリ、替刃など怪我しやすいものは紙に包み、袋に入れて出しましょう。



5 電球や蛍光灯は割らずに新品が入っていた包装容器に入れて出しましょう。割れてしまったものは、4と同じ要領で出しましょう。



6 火災の恐れがあるため、スプレー缶は完全に使いきり、ガスを出しきってから出しましょう。



7 不燃ごみの袋に燃えるごみや空き缶、びん、袋からはみでるくらいの大きな粗大ごみを入れないください。



8 決められた場所、時間を守りましょう。(守らないとごみ収集場所のご近所や行人に迷惑を掛けてしまいます。)



フタをはずして洗って分別してから出しましょう！

クリーンセンターでは、ビン類・ペットボトルをひとつずつ手作業で分類しています。数が膨大なため、フタをはずすだけでかなりの時間と手間が掛かります。また、ビン類は色、種類別に分類していますが、ビンにフタがついたままだったり、陶器類、ガラス製品が混ざっていると再利用する際に不良品を発生することにつながります。

樹脂製のフタは可燃物収集用袋へ、金属製およびその他のフタは缶類収集袋、また陶器類やガラス製品は不燃物収集用袋に入れて出して下さい。

そのほか、分らないことがありましたら、クリーンセンターまでお問い合わせ下さい。

ビン類・ペットボトルを出すときのおねがい

◇リサイクル家電品等の処分について

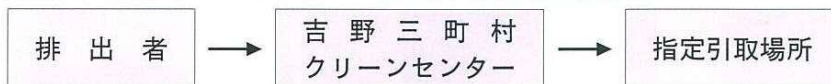
家電リサイクル法、パソコンリサイクル法施行より数年が経過しましたが、家電リサイクル法の対象電化製品（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）、パソコンリサイクル法の対象製品（パソコンディスプレイ、本体等）を粗大ごみの収集に出される方がおられます。上記の7製品は収集できませんので、下記に示すそれぞれの処分方法に従って処分してください。不法投棄は廃棄物処理法違反となり重い罰則が適用されます。

家電リサイクル法対象電化製品（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）の処分方法

①販売店（三町村管内の販売店）に処分を依頼する方法



②吉野三町村クリーンセンターへ直接持ち込まれる方法



③排出者自ら指定引取場所に搬入する方法



*いずれの場合で処分されてもリサイクル料金や収集運搬費等の費用が必要となります。

◇リサイクル料金について（上記②による場合）

種類	リサイクル料金	消費税	振込手数料	運搬費	合計金額
テレビ（15型以下） （メーカー不明品）	1,700円 （3,115円）	85円 （155円）	120円	1,000円	2,905円 （4,390円）
テレビ（16型以上） （メーカー不明品）	2,700円 （3,615円）	135円 （180円）	120円	1,000円	3,955円 （4,915円）
冷蔵庫（170ℓ以下） （メーカー不明品）	3,600円 （5,090円）	180円 （254円）	120円	1,000円	4,900円 （6,464円）
冷蔵庫（171ℓ以上） （メーカー不明品）	4,600円 （5,590円）	230円 （279円）	120円	1,000円	5,950円 （6,989円）
洗濯機・衣類乾燥機 （メーカー不明品）	2,400円 （3,280円）	120円 （164円）	120円	1,000円	3,640円 （4,564円）
エアコン （メーカー不明品）	2,000円 （2,990円）	100円 （149円）	120円	1,000円	3,220円 （4,259円）

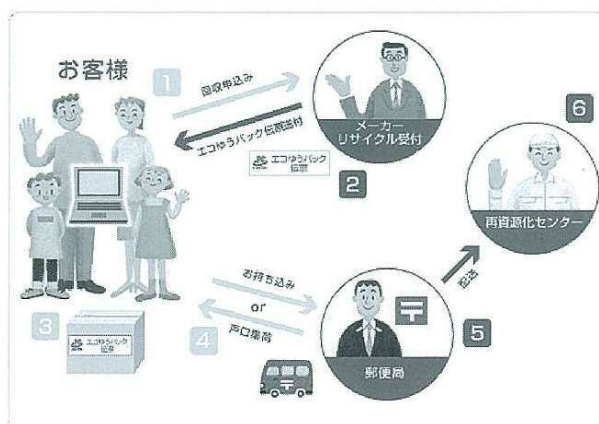
（一部メーカーについては、金額が異なる場合があります。）

パソコンリサイクル法対象電化製品（パソコンディスプレイ、本体）の処分方法

クリーンセンターでは、使用済みのパソコンの引取りをすることができません。

排出者自ら各パソコン製造業者のリサイクル受付窓口へ回収の申し込みを行って下さい。

連絡先等は下記を参照にさせていただくか、クリーンセンターまでお問い合わせ下さい。



有限責任中間法人パソコン3R推進センター
☎03-5282-7685

ごみについてのお問い合わせは…

- ◎吉野三町村クリーンセンター
☎0746 (32) 1275
- 吉野町役場 生活環境課
☎0746 (32) 9024
- 川上村役場 生活環境課
☎0746 (52) 0111
- 東吉野村役場 住民福祉課
☎0746 (42) 0441

●夏祭り

8月27日、さくら苑にて恒例の夏祭りが実施されました。

さくら苑の利用者様はじめ、御家族様や地域の方々等多くの方にご参加いただきました。

また、今年はゲストに歌手の山口智世様（写真右下）を迎え、華やかなステージを披露してくださいました。

他にも恒例の盆踊りや、模擬店、カラオケ、職員のマジックショーなど盛りだくさんの内容でした。

毎年、大勢のボランティアの方々にお手伝いいただき大変感謝しております。

こんにちは！



吉野三町村老人福祉施設



平成23年度年間行事

- 4月 花見会
- 5月 交通安全マスコット配り
- 7月 七夕
- 8月 夏祭り
- 9月 敬老会・彼岸法要
- 10月 運動会
- 11月 文化祭
- 12月 クリスマス会
- 1月 新年式
- 2月 節分
- 3月 彼岸法要
- 毎月 誕生日会

●行事写真



AKB48?笑

吉野高校の皆さん



アンパンマンと一緒に!

敬老会 & 運動会



わかば幼稚園の皆さん

よしの保育所の皆さん

●寄贈式

6月2日、さくら苑会議室にて寄付金の贈呈式が行われました。

さくら苑に入居中の北室福子氏からの寄付金は、吉野広域行政組合施設等整備積立基金の条例を制定し、当苑では車両や備品整備等に活用させていただきますことになりました。



デイサービス 交通安全マスコット配り



苑内にて 救命・防災講習実施

ボランティア紹介

～西蓮寺紫竹会の皆様～

昨年も多くのボランティアの方々にお世話になり誠にありがとうございました。
今年もどうぞさくら苑を宜しくお願い致します。



平成23年度は

山桜会・まごころ吉野 木の子文庫・山吹会
秋津野会・池田先生 心の森・さくら会
門内先生・すずらんの会 西蓮寺紫竹会・若葉会
暁劇団 の皆様にお手伝いいただきました。

文化祭でお茶を点てて くださいました

11月9日、苑内2階ホールにて文化祭を行いました。手芸品などが多数展示され、その見事な作品の数々に皆様心豊かに観賞されておりました。

利用者の皆様はその新鮮な趣向を堪能され、また雰囲気も良く楽しかったと好評でした。



職場体験



11月8日～10日までの3日間、吉野中学校の男子生徒2名がさくら苑へ職場体験学習のため来られました。

さくら苑においてデイサービスや苑内生活をしておられる利用者様の介護を体験していただきました。食事・排泄・入浴等、利用者様と直接触れ合う場面から掃除や衣類の整理等、間接的に支える場面まで積極的に取り組み、利用者様にも好評でした。

この体験が生徒さんの将来のお役に立てられる事を願っております。

～さくら苑から皆様へ～

～介護職員募集中～

- ◇募集人員 嘱託職員・アルバイト 各数名
- ◇資格 ヘルパー2級以上の免許を有する者
- ◇時間帯 7:00～18:30
(5H～8H勤務できる方)
土・日・祝日勤務できる方大歓迎します。

その他詳細につきましては
さくら苑まで連絡願います。

紙おむつ・石鹸・タオル等 ございませんか？

当苑では紙おむつ等の寄贈をお待ちしております。

ご自宅で要らなくなった紙おむつ等ございましたらご連絡ください。

さくら苑では、4月の花見会に使用する白・粋も探しております。

もしございましたら施設までご連絡ください。
昨年も多くの皆様から寄贈品を頂きありがとうございました。

さくら苑の 事業紹介

- 特別養護老人ホーム
- ショートステイ
- デイサービス
- 居宅介護支援事業
(ケアプラン作成についてはさくら苑でお願いします。)
- ケアハウス・特定施設入居者生活介護

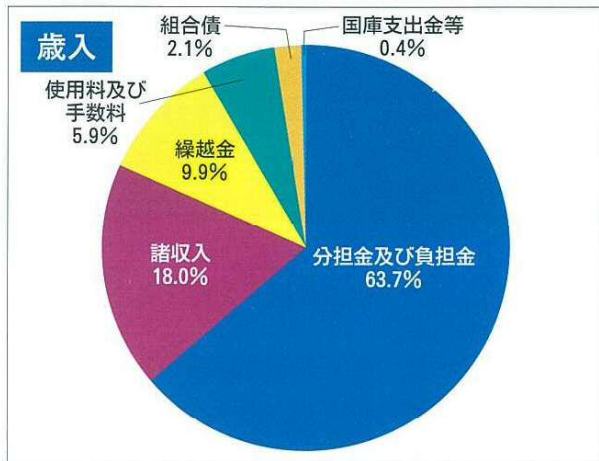
介護への質問、相談等ありましたらさくら苑までご連絡下さい。

連絡先 電話 0746-32-8950
IP電話 0746-39-9150

平成22年度 組合決算の状況について

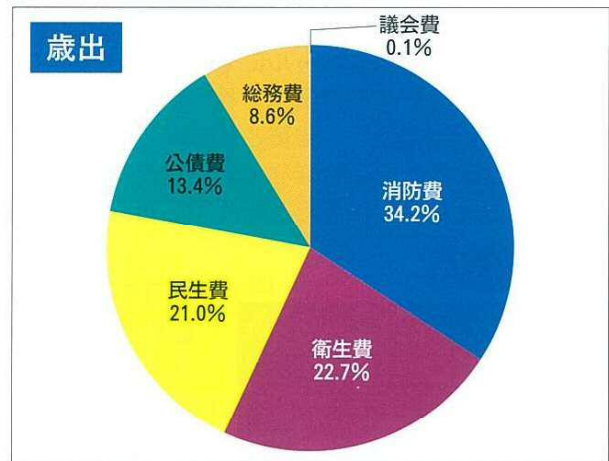
吉野広域行政組合の平成22年度決算状況についてお知らせします。歳入決算が17億476万9千円、歳出決算が15億3,927万円、実質収支が1億6,549万9千円となり、これは平成21年度決算と比較して、歳入で2億1,221万1千円（14.2%）増、歳出で2億1,475万6千円（16.2%）増となりました。主な歳出の増加要因は、以下のとおりです。

- ・吉野郡7町村戸籍共同電算システム整備積立金 1億801万2千円
- ・クリーンセンター不燃物最終処分場拡張工事前払金 3,880万円
- ・クリーンセンター基幹整備補修の起債元金償還開始 3,807万9千円
- ・北山分遣所配備の高規格救急車更新 2,630万3千円
- ・消防本部配備の高規格救急車艀装工事及び資機材整備 1,483万3千円



歳入決算額 17億476万9千円

(単位：千円、%)



歳出決算額 15億3,927万円

(単位：千円、%)

予算科目	歳入決算額		
	22年度	21年度	増減比
分担金及び負担金	1,086,400	939,182	15.68
使用料及び手数料	101,161	95,590	5.83
国庫支出金等	6,215	3,240	91.82
繰越金	168,044	140,328	19.75
諸収入	306,949	314,218	△ 2.31
組合債	36,000	0	皆増
合計	1,704,769	1,492,558	14.22

予算科目	歳出決算額		
	22年度	21年度	増減比
議会費	992	1,091	△ 9.07
総務費	132,356	23,687	458.77
民生費	322,501	340,519	△ 5.29
衛生費	348,779	309,960	12.52
消防費	527,245	474,818	11.04
公債費	207,397	174,439	18.89
合計	1,539,270	1,324,514	16.21

基金の残高 (単位：千円)

基金の名称	22年度末	21年度末
財政調整基金	78,706	53,670
戸籍共同電算化整備基金	108,012	0
合計	186,718	53,670

組合債（未償還元金の現在高） (単位：千円)

区分	22年度末	21年度末
厚生福祉	429,187	519,480
衛生	348,743	404,493
消防	0	4,050
合計	777,930	928,023

歳入の主な説明

分担金及び負担金

町村から納めていただいたお金です。

使用料及び手数料

さくら苑のケアハウス利用料や斎場使用料、クリーンセンターのごみ処理に係る手数料です。

国庫支出金

介護職員の処遇改善のために国から頂いたお金です。

繰越金

前年度から繰り越したお金です。

諸収入

主にさくら苑の介護に係る収入です。

組合債

事業を行うために借り入れたお金です。

歳出の主な説明

議会費 議会運営に使われます。

総務費 組合事務、戸籍電算システムの整備に使われます。

民生費 さくら苑の運営に使われます。

衛生費 クリーンセンターでのごみ処理、斎場に使われます。

消防費 消防業務（火災、救急、救助等）に使われます。

（町村の消防団経費は含みません。）

公債費 事業を行うために借りたお金の返済に使われます。